

## 第2章

---

# 松島町の現状



# 第2章 松島町の現状

## 1 松島町の人口・世帯

### (1) 人口構成

本町の総人口は減少を続けており、令和6年10月1日現在で12,938人となっています。

年齢3区分別人口の推移をみると、年少人口(15歳未満)と生産年齢人口(15歳～64歳)が著しく減少しています。一方、老年人口(65歳以上)は増加傾向にありましたが、令和2年以降は横ばいとなっています。

また、令和5年には高齢化率が40%を超え、中でも後期高齢者(75歳以上)の割合が高く、少子化・高齢化が進行していることがわかります。

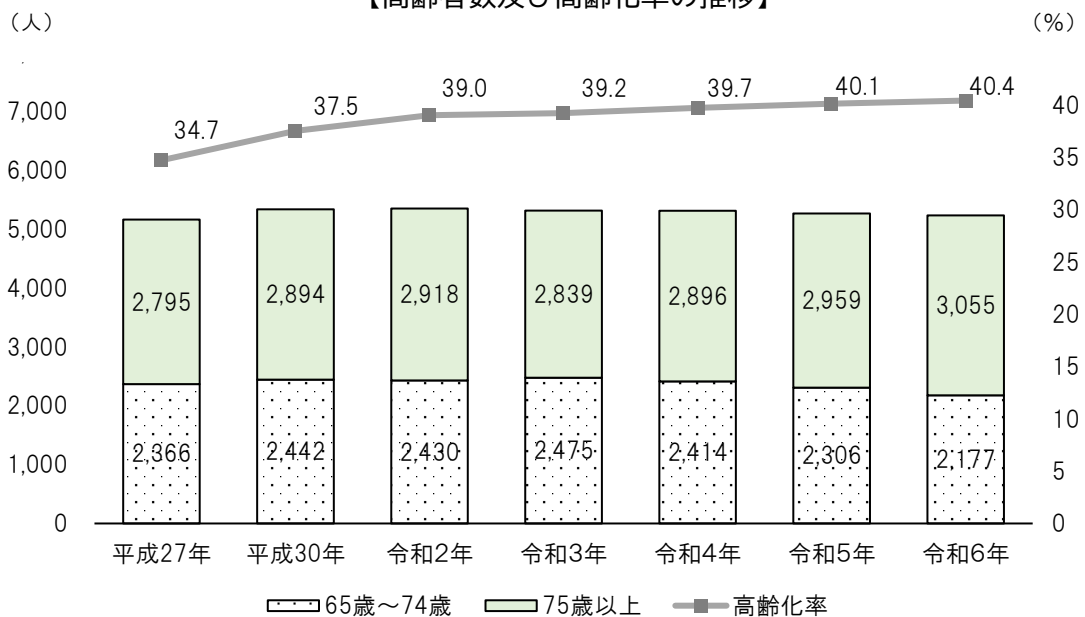
【人口構成】

	平成22年 (2010年)		平成27年 (2015年)		令和2年 (2020年)		令和6年 (2024年)	
	人数(人)	比率(%)	人数(人)	比率(%)	人数(人)	比率(%)	人数(人)	比率(%)
総人口	15,085	—	14,421	—	13,323	—	12,938	—
年少人口 (15歳未満)	1,510	10.0	1,375	9.5	1,221	9.2	1,093	8.5
生産年齢人口 (15歳～64歳)	8,920	59.1	7,957	55.2	6,881	51.6	6,613	51.1
老年人口 (65歳以上)	4,654	30.9	5,083	35.2	5,215	39.1	5,232	40.4

※年齢不詳があるため、年齢区分の合計と総人口が合わない場合がある

資料：平成22年～令和2年：国勢調査 令和6年：住民基本台帳(10月1日現在)

【高齢者数及び高齢化率の推移】



資料：住民基本台帳(各年10月1日現在)

## (2) 世帯構造

平成22年以降、世帯数は減少しており、令和2年には5,003世帯となっています。

世帯構造は、核家族世帯の割合が高く、単独世帯数が増加しており、1世帯当たりの人員数が令和2年は2.66人／世帯となっています。

また、6歳未満・18歳未満のいる世帯はそれぞれ減少している一方、高齢単身世帯が年々増加し令和2年には695世帯となり、単独世帯数の56.8%を占めています。

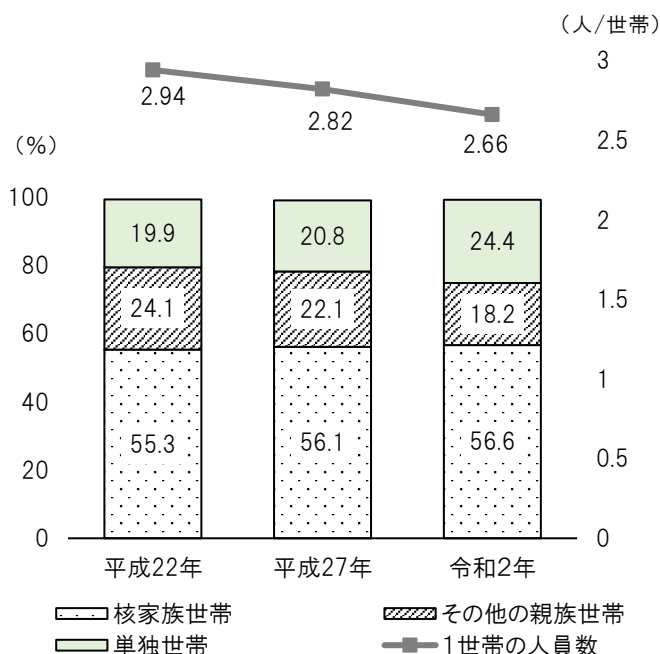
【世帯構造の推移】

	総世帯			一般世帯						
	世帯総数	総人口	1世帯当たりの人員数	世帯総数	核家族世帯	割合 (%)	その他の親族世帯	割合 (%)	単独世帯	割合 (%)
平成22年(2010年)	5,137	15,085	2.94	5,126	2,833	55.3	1,236	24.1	1,018	19.9
平成27年(2015年)	5,112	14,421	2.82	5,098	2,859	56.1	1,127	22.1	1,061	20.8
令和2年(2020年)	5,017	13,323	2.66	5,003	2,833	56.6	912	18.2	1,223	24.4
宮城県(令和2年)	982,523	2,301,996	2.34	980,549	507,063	51.7	100,902	10.3	362,255	36.9

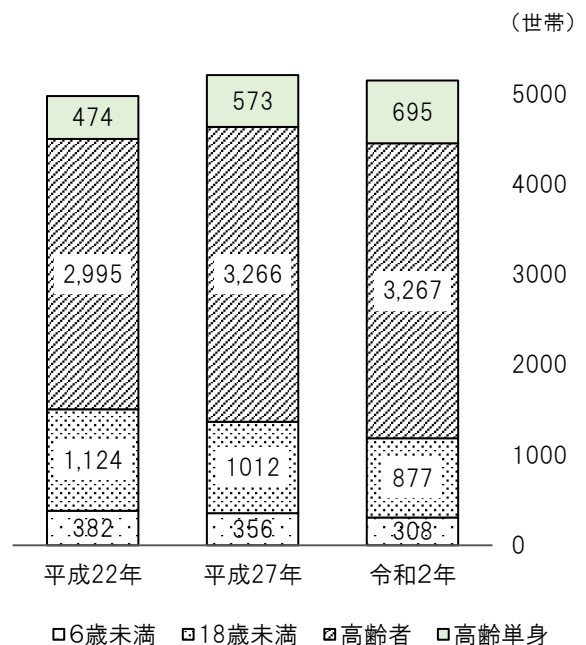
	総世帯		一般世帯							
	世帯総数	世帯総数	6歳未満のいる世帯	割合 (%)	18歳未満のいる世帯	割合 (%)	高齢者のいる世帯	割合 (%)	高齢単身世帯	割合 (%)
平成22年(2010年)	5,137	5,126	382	7.5	1,124	21.9	2,995	58.4	474	9.2
平成27年(2015年)	5,112	5,098	356	7.0	1,012	19.9	3,266	64.1	573	11.2
令和2年(2020年)	5,017	5,003	308	6.2	877	17.5	3,267	65.3	695	13.9
宮城県(令和2年)	982,523	980,549	75,383	7.7	195,005	19.9	402,921	41.1	97,239	9.9

資料：国勢調査

【世帯構造と1世帯当たりの人員数の推移】



【子どもと高齢者のいる世帯数の推移】



### (3) 人口動態

令和4年の本町の出生数は44人、出生率は3.3で、前年より0.3下回り、国(6.3)や県(5.7)より低くなっています。死亡数は233人、死亡率は17.5で、前年より0.1下回り、国(12.9)や県(12.4)より高くなっています。

婚姻件数は50件で、前年より21組増加し、離婚件数は14組で、前年より3組減少しました。

【出生数・死亡数】

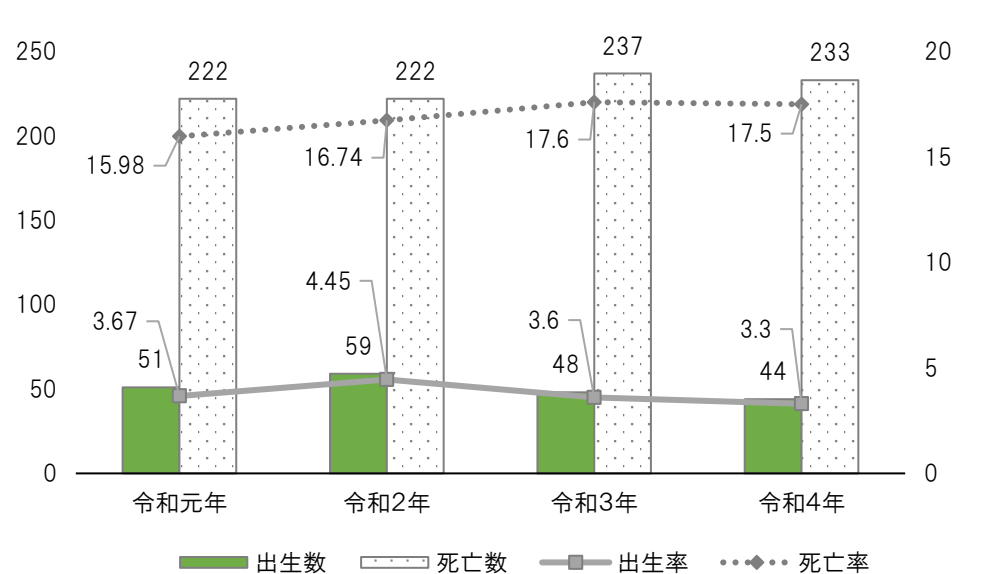
(人・組)

	出生数	死亡数	自然増減数	死産数	周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数
令和元年	51	222	△171	3	—	34	14
令和2年	59	222	△163	2	—	26	18
令和3年	48	237	△189	1	—	29	17
令和4年	44	233	△189	2	1	50	14

	町 (人口千対)			県 (人口千対)		
	出生率	死亡率	自然増減率	出生率	死亡率	自然増減率
令和元年	3.67	15.98	△12.31	6.50	11.00	△4.50
令和2年	4.45	16.74	△12.29	6.35	10.80	△4.45
令和3年	3.6	17.6	△14.0	6.1	11.4	△5.3
令和4年	3.3	17.5	△14.2	5.7	12.4	△6.7

資料：人口動態統計(宮城県版)

【出生・死亡の推移】



## 2 町民の健康状態

### (1) 平均寿命・健康寿命

本町の平均寿命は、平成17年から令和2年までの15年間で、男性が2.5年、女性が0.3年伸びていますが、令和2年の単年で比較すると男女ともに国及び県より短い状況となっています。

健康寿命については、平成28年から令和3年の5年間で、男性が1.29年、女性が2.22年短くなっていますが、不健康な期間も、男性が0.1年、女性が0.68年短くなっていることから、中・長期的に傾向をみる必要があります。

【平均寿命】 (年)

性別	平均寿命				性別	平均寿命			
	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年		平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
男性	78.9	79.8	81.0	81.4	女性	86.6	87.1	87.5	86.9
町	78.9	79.8	81.0	81.4	町	86.6	87.1	87.5	86.9
県	78.6	79.7	81.0	81.7	県	85.7	86.4	87.2	87.5
国	78.6	79.6	80.8	81.5	国	85.5	86.4	87.0	87.6

資料：データからみたみやぎの健康(令和5年度版)

国資料：完全生命表，都道府県別生命表の概況

【健康寿命】 (年)

性別	健康寿命				性別	健康寿命			
	平成28年	令和元年	令和2年	令和3年		平成28年	令和元年	令和2年	令和3年
男性	80.19	80.16	79.36	78.90	女性	85.83	82.96	82.58	83.61
町	80.19	80.16	79.36	78.90	町	85.83	82.96	82.58	83.61
県	79.62	79.80	80.05	80.05	県	84.20	84.17	84.17	84.14

資料：データからみたみやぎの健康(平成30年度版～令和5年度版)

要介護2以上の認定者数をもとに算出

【不健康な期間】 (年)

性別	不健康な期間				性別	不健康な期間			
	平成28年	令和元年	令和2年	令和3年		平成28年	令和元年	令和2年	令和3年
男性	1.50	1.46	1.34	1.40	女性	3.58	3.17	3.12	2.90
町	1.50	1.46	1.34	1.40	町	3.58	3.17	3.12	2.90
県	1.48	1.38	1.37	1.35	県	3.22	3.07	3.07	2.95

資料：データからみたみやぎの健康(平成30年度版～令和5年度版)

不健康な期間＝平均寿命－健康寿命

## (2) 要支援・要介護認定者数

本町の要支援・要介護認定者数は、令和元年をピークに減少傾向にありましたが、令和5年に再び増加し、令和5年9月時点で1,002人となっています。

第1号被保険者に対する認定率は横ばいで推移しており、令和5年は18.6%となっています。また、認定者及び認定率は、75歳以上になると男性より女性の方が上回っています。

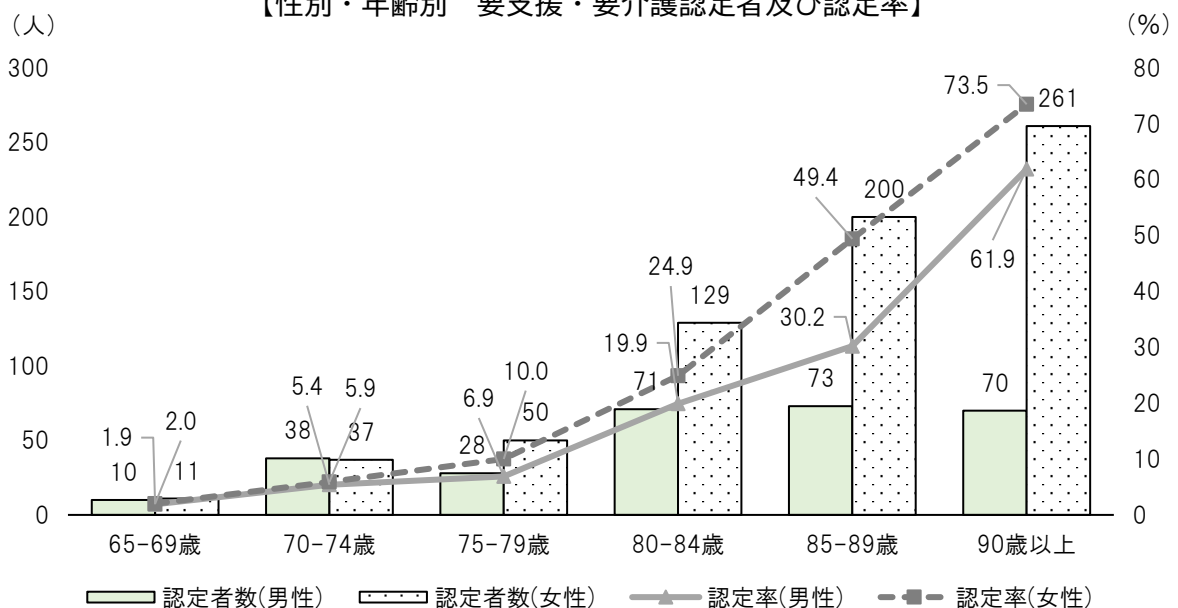
【要介護（支援）認定者数の推移】

(人)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
要支援1	92	102	94	108	116	129
要支援2	111	107	113	114	109	106
要介護1	218	238	235	243	240	250
要介護2	197	176	165	164	165	157
要介護3	134	147	142	112	118	129
要介護4	142	146	156	163	138	141
要介護5	108	99	107	103	108	90
合計	1,002	1,015	1,012	1,007	994	1,002
認定率(%)	18.4%	18.6%	18.6%	18.6%	18.4%	18.6%

資料：松島町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画  
(介護保険事業状況報告：各年9月月報)

【性別・年齢別 要支援・要介護認定者及び認定率】



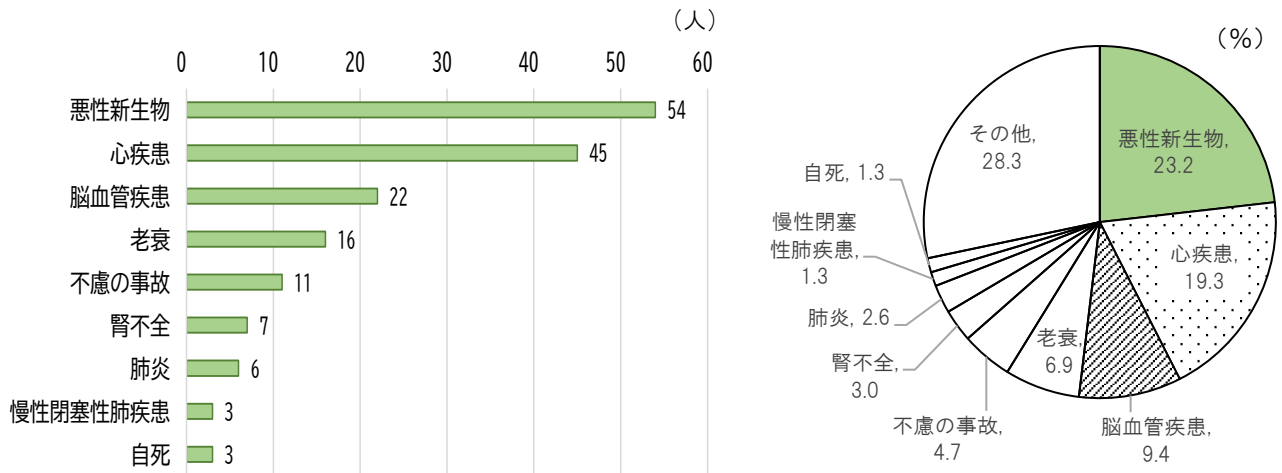
資料：松島町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画  
(介護保険事業状況報告：各年9月月報)

### (3) 死因別死亡数

令和4年の死亡者数は233人で、死亡の主な内訳は、悪性新生物が54人(23.2%)、心疾患が45人(19.3%)、脳血管疾患が22人(9.4%)の順に多く、3疾病で死亡者数の51.9%を占めています。

令和5年の主な死因の標準化死亡比をみると、女性の悪性新生物をのぞき、男女ともに3疾病のすべてで国や県を上回っています。

【死亡の主な内訳（令和4年）】



資料：人口動態統計(宮城県版)

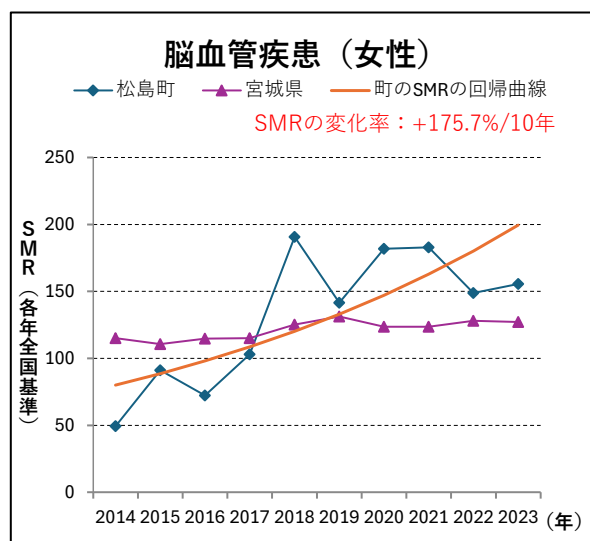
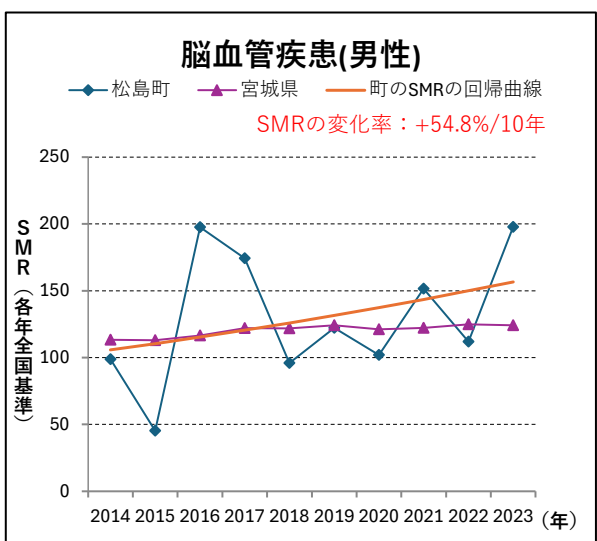
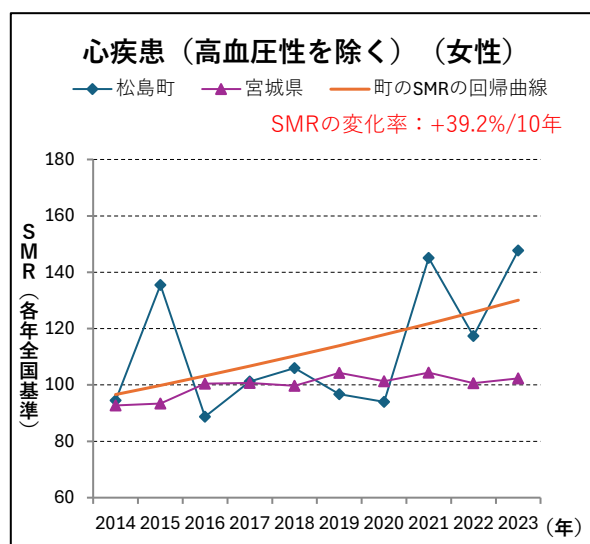
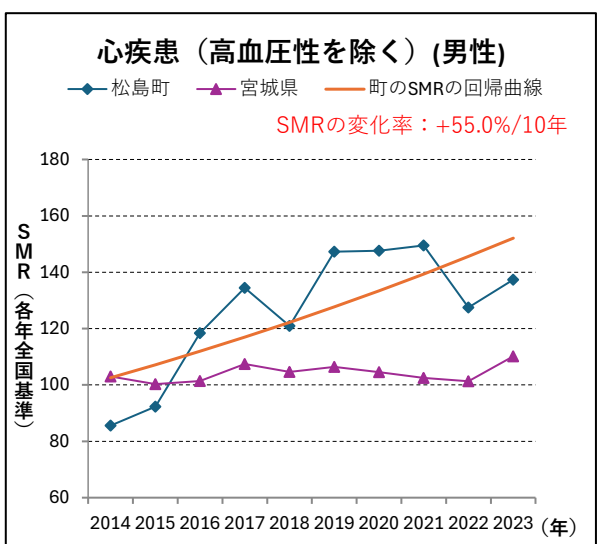
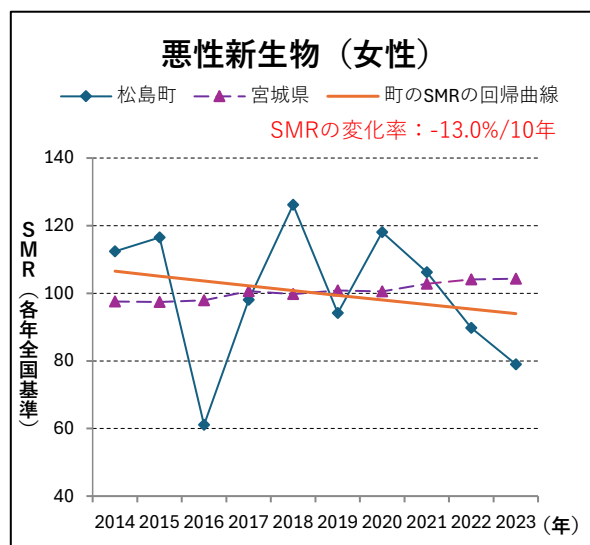
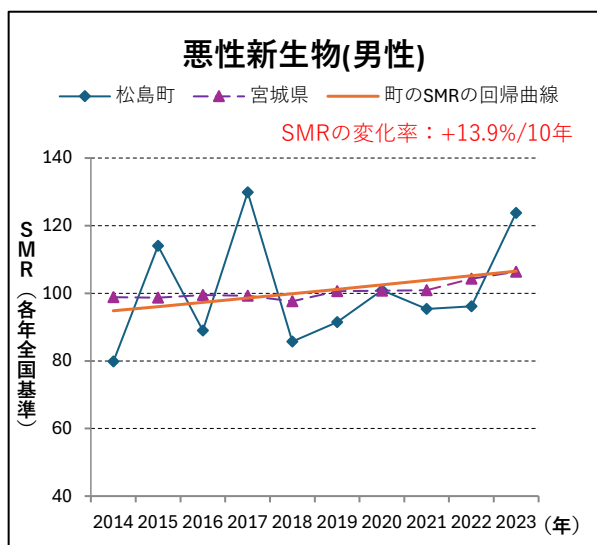
【主な死因の標準化死亡比（令和5年）】

	町		県	
	男性	女性	男性	女性
悪性新生物	123.7	79.0	106.4	104.3
心疾患（高血圧症を除く）	137.4	147.7	110.1	102.4
脳血管疾患	197.8	155.6	124.2	127.1

※標準化死亡比については、間接法(SMR)による数値を用い、全国を基準(=100)としている

資料：国立保健医療科学院 地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握のための参考データ・ツール集

【主な死因の標準化死亡比の推移（全国＝100）】



資料：国立保健医療科学院 地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握のための参考データ・ツール集

#### (4) 医療費

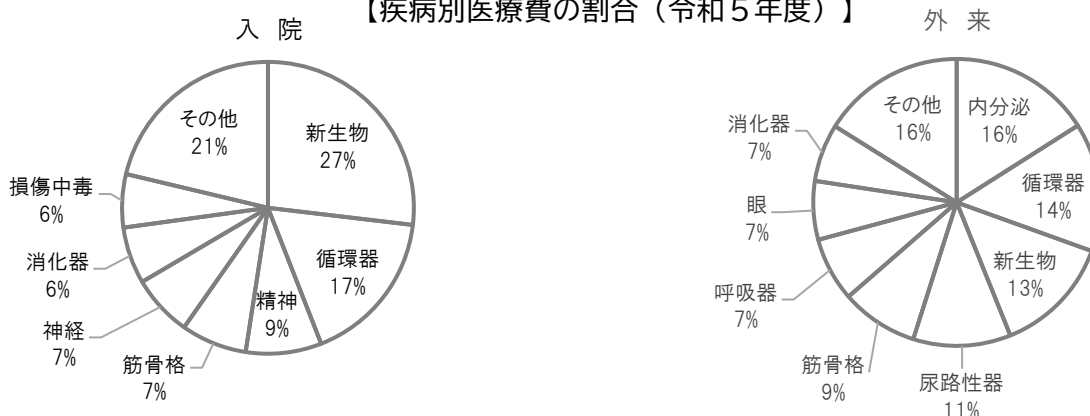
本町の1人当たり医療費(月平均)をみると、医科は令和4年度までは県内順位が3位以内を推移しており、令和5年度では1人当たり41,331円で7位となったものの、国や県と比べ10,000円以上高くなっています。歯科の1人当たり医療費(月平均)は、令和5年度は減少しましたが、依然として県内で最も高い順位となっています。

令和5年度の疾病別医療費をみると、入院は新生物、循環器、精神の順に高く、外来は内分泌、循環器、新生物の順に高い割合を占めています。

【医療費等の状況(月平均)】

		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和5年度		
						町	県	国
医科	1人当たり医療費(円)	35,356	36,819	37,341	42,379	41,331	30,857	28,443
	県内順位(位)	1	3	1	2	7	-	-
歯科	1人当たり医療費(円)	2,270	2,378	2,375	2,467	2,252	2,054	2,188
	県内順位(位)	1	1	1	1	1	-	-

【疾病別医療費の割合(令和5年度)】



資料: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

【中分類による疾病別統計(医療費上位10疾患)】 【中分類による疾病別統計(患者数上位10疾患)】

1	その他の悪性新生物<腫瘍>
2	糖尿病
3	腎不全
4	その他の心疾患
5	その他の消化器系の疾患
6	高血圧性疾患
7	虚血性心疾患
8	その他の神経系の疾患
9	悪性リンパ種
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害

1	高血圧性疾患
2	糖尿病
3	その他の消化器系の疾患
4	脂質異常症
5	屈折及び調整の障害
6	その他の眼及び付属器の疾患
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
8	胃炎及び十二指腸炎
9	その他の特殊目的用コード
10	その他の心疾患

資料: 松島町国民健康保険ポテンシャル分析 中分類による疾病別医療費統計(入院、入院外、調剤レセプトR5.3~R6.2診療分)

## (5) 総合健康診断の実施状況

各種健診(検診)は、受診者の利便性と受診率向上を図るため、子宮がん検診、乳がん検診は指定医療機関で実施し、その他の健診(検診)は総合健康診断として保健福祉センターで実施しています。

各種健診(検診)の受診者数は、対象者数が減少しているため、お達者健康診査を除き減少傾向にあります。また、特定健康診査・特定保健指導の実施率は、コロナ禍において低下しましたが、その後は持ち直して国や県を上回っています。

がん検診推奨年齢における受診率は、国や県と比べて肺がん検診、大腸がん検診は高いものの、乳がん検診は低い状況となっています。

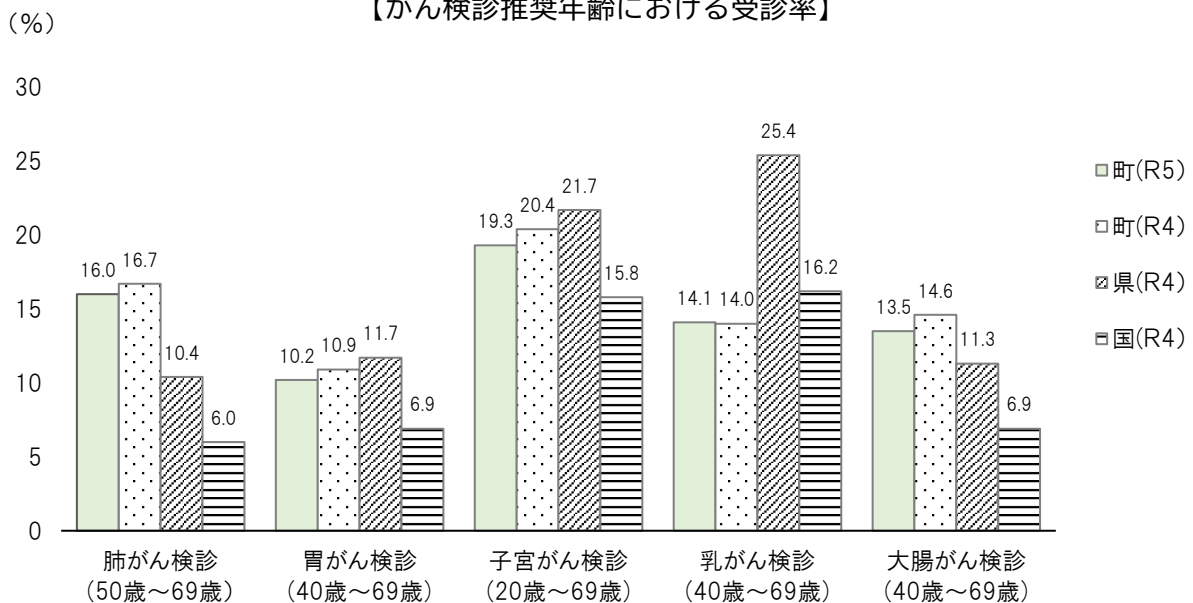
【各種健診(検診)受診者数の推移】

(人)

	対象年齢	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
結核・肺がん検診	40歳以上	2,304	2,265	2,076	2,082	2,122	1,998
胃がん検診	30歳以上	1,236	1,177	1,094	1,048	1,051	955
子宮がん検診	20歳以上	1,161	1,157	1,099	1,112	1,092	1,026
乳がん検診	40歳以上	657	654	648	642	630	602
大腸がん検診	40歳以上	1,823	1,820	1,721	1,746	1,751	1,636
特定健康診査	40歳～74歳	1,447	1,424	1,275	1,327	1,326	1,265
お達者健康診査	75歳以上	567	593	574	586	585	637
青年健康診査	18歳～39歳	215	184	156	158	137	134

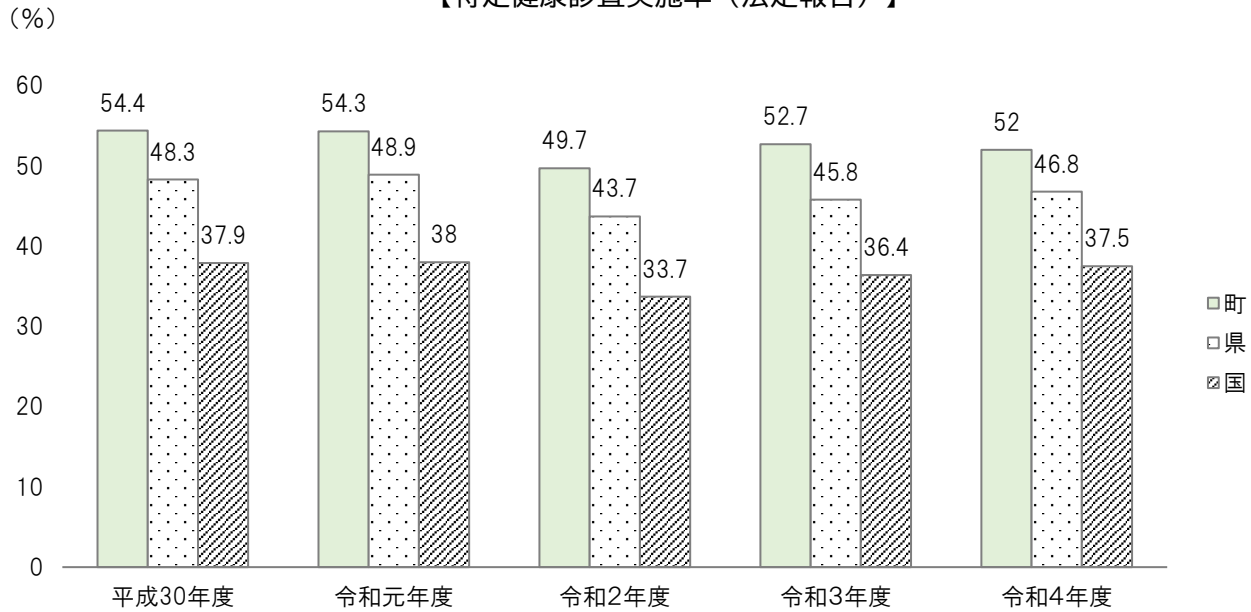
資料：主要施策の成果説明書・保健福祉事業統計

【がん検診推奨年齢における受診率】

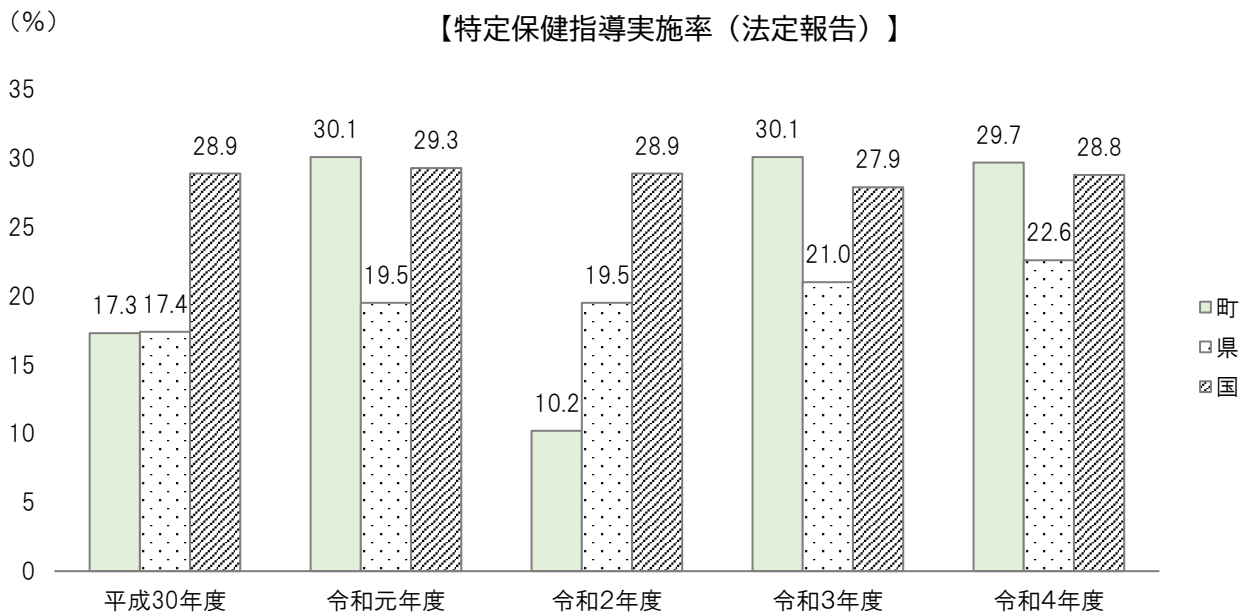


資料：地域保健・健康増進報告

【特定健康診査実施率（法定報告）】



【特定保健指導実施率（法定報告）】



資料：市町村国保特定健康診査・特定保健指導実施状況報告書